

聖徳 学園



第8号

発行所

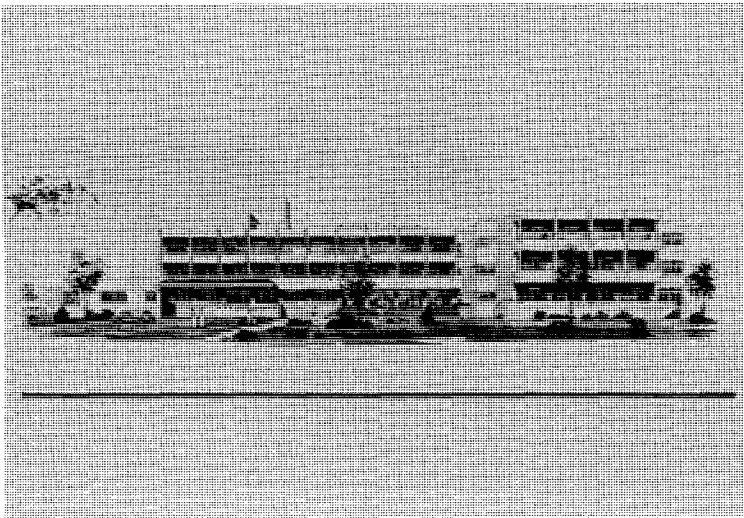
聖徳学園高等保育学校
同窓会
聖徳学園短期大学教員
養成所同窓会
聖徳学園短期大学附属
教員保母養成所同窓会
港区三田3丁目4番28号
郵便番号 108
電話 03(453)1801 代表

御挨拶

会長 田中シゲ子

皆さま、お健かにお過ごしのことと存じ、お喜び申し上げます。さて、二年前に会報第七号を出しました時は、創立五十周年をお祝いの喜びに包まれての発行でしたが、今回も益々発展を続ける母校の様子からお知らせすることにいたしました。母校、聖徳学園は年を経る毎に発展を遂げ、ついに今年四月には附属の小学校の設立を見ることになり、幼稚園から大学までという、亡き川並香順先生、孝子先生のご遺志通り、一大女子教育の殿堂が築かれることになりました。お互いに、本当に嬉しいことではありませんか。そして、それがただ単に学園を作るといっただけではなく幼稚園は勿論、小学校・中学校・高等学校・短大のどれもが施設・内容とも稀にみるほどに立派で、とても優れているようです。私も、中・高の校舎には度々訪れておりますが、大食堂・礼法室等は、その素晴らしさに驚嘆いたします。私だけではなく訪れる人は皆、同じ感想を抱くよう生徒もよく集まっているようです。本当に、自他ともに日本一の学園になるのも、そう遠い日のことではないでしょう。

この様な母校の発展は、同窓生として、お互いに誇りを持って大切にしていきたいものと思っております。さて、私達のひじり会も昨年は名簿の作成という大事業を成し遂げることが出来て、とても良かったと幹事一同喜んでおります。名簿に手を染めてから五年くらいは年月がかり、余りにも範囲が広く通知を出すたびに戻りが多かりたりして途中、何度も投げだしたくなりましたが、その時々幹事の方々のご努力により、どうやら完成を見ることができ、大変嬉しく思っております。不十分な面もありませんので、先ず基礎作りは出来たと自負しております。どうぞ皆さま一冊はお手許において、お友だちとの交流に役立てて頂きたく、母校へお申込みくだされば早速お送りいたしますので、よろしくお願いいたします。年中行事となりました夏の講習会も益々好評で、会員以外の方々のご参加も多く、皆さんに喜ばれておりますので、未だご出席なさ



* 松戸市秋山に開設した
聖徳学園短期大学附属小学校

らなかつた方も、今年は是非お出かけください。また、今年には総会も会場を設けて、学園長先生にもご出席願っております。良い会を開きたいと思っておりますので、これにも、是非多くの方々のご参加を願っております。考えてみますと、ひじり会も創立以来三十有余年になり、間もなく四十周年を迎えることになりそ

御挨拶

学長 川並弘昭

ひじり会の皆様にはご健勝にてご活躍のことと存じます。聖徳学園は松戸の地に根をおろしてから、はや二十年の歳月が流れ過ぎました。昭和四十年には園児・学生が約五〇〇名、教職員が五〇名ほどでしたが、現在では園児・生徒・学生の数は一万名を越し教職員は非常勤も含めると千名ほどになり、まさにマンモス学園となりました。昭和六十一年四月には附属小学校も開校され只今児童募集中です。小学校一年生のみならず四年生まで編入が可能です。男女共学ですがことに男児の入学を希望しています。現在の応募状況では幸いに男児が上まわっておりますが……。女児は付属中学校への優先入学が出来ますが男児は出来ませんので、相応の私立

うです。何ができたかと思うと心淋しい気もいたしますが、これまで、同窓会の宿命で、なかなか思うようにいきませんが、奉仕の気持ちで頑張っている幹事の皆さんに感謝しつつ、努力をこらしていかうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。皆さまが、この会報を通して母校やひじり会への思いを新たになさってください。ご協力を考えてくだされば、こんな嬉しいことはございません。「青春とは心の若さである」といいます。どうぞ皆さま、いつまでも健康で若さを大切に、ご活躍なさるよう望んでご挨拶いたします。

り効果的な学習活動ができるよう考えられております。教師陣は都内で活躍中の優秀な先生方です。最新式の施設・設備を十分に活用し、優れたカリキュラムのもとに充実した学習がなされるものと信じております。これで創立者川並香順先生が理想としていた幼稚園から大学までの一貫教育が実現したのです。我国は上級学校への進学率が高く、過当な受験競争が行われております。しかし本校では小・中・高・大学までの入学は優先されますので、知育偏重になることもなく、クラブ活動で身体を鍛えたり技術を磨いたりする中で、教師と生徒の、あるいは生徒と生徒との対人関係を学び、豊かな人間性が培われていきます。ことに、母親となる女性の教育は重要なものであります。女子教育がしっかり出来れば、よい子どもが出来る、よい子どもはやがてよい成人となり、よい国家が出来ることになるからです。

今日、話題となっている「いじめ」も育児過程や社会化過程の未成熟からくる、弱い精神構造に起因していると言えるでしょう。乳児期には食餌を与えていけば生物的に生きていますが、子どもと母親の応答的な相互作用がなければ情緒の芽は育ちませんし、次のステップにすすむことも出来ません。幼児期には父母、その他の家族から基本的な人間の感情を身につけていく時期です。二才では感情の八〇%が、五才では一〇〇%完成すると言われているようにこの時期は「人格形成の基礎」の時代なのです。また幼稚園や保育園に入って、初めて家族以外の友

達との交流があり、そこで自己表現することを学びます。児童期には教師との関係、生徒同志の関係の中で、自己中心性を解消しながら嫌なことでも我慢して友達と協調していくという、基本的な社会関係を獲得していき、中学生期には過去の経験を生かしながら主体性を確立してきます。やがて一人前の人間として、社会で生きられるようになっていくのです。昔はこんな理屈を言わなくても親から子へと、人の心のありようや日本人としての生活の仕方が伝承されてきました。ところが戦後の我が国の家庭教育は従来のやり方を古きものとして排除し、欧米的な方法をモデルとして行ってきたものの、日本人の心を育てることを怠ってきた教育は、家族制を崩壊させ、あらゆる面に混乱をきたしてしまつたのです。「雷おやじ」「ガミガミおやじ」など、とうの昔に姿を消し、家族の中心であるべき父親の不在、進学中心主義的な学校教育、社会的ビジョンの欠落など、今日の問題の数多くある中で、子どもは育ちにくくなっています。精神発達未成熟な中高生が仲間を作って活動しようとする時、そこに問題の生じないことの方が不思議です。本学の大学生の中にも、自己確立の出来ていない者も多く見受けられます。このような子どもをつくってしまつた責任は大人の側にあると言えましよう。ことに精神発達過程で父親と母親の責任は大であると思ひます。現在、育児中の方「子育ての要は母親にあり」ということばを贈りして、ご奮闘をお祈りします。

お元気ですか

養成所研究室だより

阿部 仁

ひじり会の皆様には、おかわりなくご健勝のことと存じます。私は養成所専任講師として早六年をむかえ、他の先生方とともに日々学生の指導にあたっております。卒業生の皆様とは、常日頃ほとんど、お会いいたす機会がございます。そこで、この紙面をお借りして、将来ひじり会のメンバーに加わる後進の指導にあたっております私たちが研究室のメンバー紹介をいたしたいと思います。

養成所の研究室は三田校舎の地下一階にございまして、現在六名の専任講師で構成されています。言語・保育原理担当の加藤清子先生は、「そうれ」のかけ声とともに幼稚園実習に臨む新一年生を文字通り「手とり足とり」で指導なさっております。

児童文化Ⅱ担当の井上治男先生は、いつも笑顔絶やさずことなく、ちよんごご自分のお嬢様と同じ年齢の学生を相手に人形製作などの指導に余念がございません。

児童文化Ⅲ担当の山内節子先生は、折り紙製作や実習の授業のなかで、「ねえ、皆さんしっかりしてね。」といいながら丁寧な指導をなさっております。

保育原理・社会Ⅱ担当の永濱サダミ先生は、長年にわたる現場で

のご経験をもち、幼児教育の大切さ、「幼児教育者とは」を説いております。

児童福祉・社会福祉Ⅱ担当の岩崎美智子先生は、六人のなかではもっとも学生と年齢に近い立場で学生の苦手とするいわゆる原理・原論の授業を担当されております。さて、最後となりましたが、私

は研究室では加藤先生につぐ古株ではあります。若輩の身で社会福祉Ⅰ・社会学を担当いたしております。自らが家庭のなかで父親という役割を担うにいたって、な

お一層幼児教育・保育の大切さを実感し、授業にも思わす力が入る今日この頃です。

心の灯

皆川 とよ

月日のたつのは早いもので聖徳学園を卒業してはや二十年目の新年を迎えました。今年「寅年」は虎は千里走って千里戻るといわれ

ますが、千里戻るといことは母親の声を聞くことと必ず戻るとい強くてやさしい特徴を持っていると

子を、そして優しい心を育てることには心新たに頑張ります。最近幼稚園では全国的に子供が減少し中には園児が集まらない為

休園する園もでてきていると聞きますが、私が園長を務めている「鎌ヶ谷ふじ幼稚園・ふじ第二幼稚園」

では毎年変わらない人数が集まり、現在二園で六八二名が在園しております。私もはや還暦を過ぎた今毎日園児達の小さなモミジの手の

林の中で日々喜びを感じながら生きがいのある仕事に取り組んでおります。このような毎日を送れる

のも聖徳学園で温かい行き届いた先生方の御指導のお蔭と深く感謝いたしております。

思いおこせば松戸聖徳学園短期大学一期生として四十才で入学、

我が娘と同じ年代の学生と共に学び専攻科まで通い続けた四年間は苦しかった学業でしたが、私の素晴らしい思い出であり心の宝です。故香順学長先生は顔を見れば必ず「頑張っているな」と声をかけて

の時はばかりは体中の血が躍動して疲れが一遍に吹きとぶ思いでした。故孝子学長先生はやさしい笑顔で

教える立場、教えられ

鮎澤 伊江

聖徳に入学してから二十六年が経つ。将来の夢を託して入学試験を受けた。幼稚園を設立する目的を抱いていたので、全く弾けなかつたピアノは越山先生の指導を受けながら、どんな日でも二・三時間練習し、苦手な絵も、利根山先生のダイナミックな授業に刺激されて何とか自信がついた。絵の方

では今も先生のファンとして個展などに出向いていく。自然では栗山先生の授業が大好きで、卒業後

もこの領域は自分の研究分野として勉強している。実習の時には、文京第一幼稚園の山村きよ先生の

下で学ばせて頂き、下町出の私は東大のそばの幼稚園ということに緊張したもの。時間があると都電を乗りついで札の辻まで行った

り、めったにない休講の時は赤羽橋回りや帰ったり、慶応大学の

ぞいたり、一年の時には二年生の修学旅行と一緒にいたり。冒険心が強かったと思う。松石先生の折紙は独特であった。道明真治郎先生の童話の時間にはほめられたことは今でもうれしく思い出す。森昌二先生のピッキーちゃんのスタジオ見学等は授業でない楽しい授業であった。賀来先生の、『ののさまにあげましょきれいなお花』今思うと自然のうちに仏教心を教えてくれたのだと気がつく。

三田での二年間は本当に長いように短い、充実した日々であった。卒業後はすぐに結城の地に園舎の土地が手に入り、ますます幼児

教育に燃えた。両国幼稚園での五年間は、新米の私に何でもやらせてくださり、本当に勉強になった。そしてその時の父兄からは今も何かにつけて励まされ、情報を得たりしている。教師と母親との二人

三脚が幼児教育においては特に大切であると今日まで自論を通してきた礎となるものが、こころでつちかわれたと考えている。教える授ける立場にかわった今、教える

受けたあの頃の思い出は今、甦る。

窓を隔てて

梅田 香里

私の勤務している園では、離乳食は担当の保育士が、果汁の「さじ」から始め離乳食の間、月令は勿論、一人一人の発達やその日の体調に合わせ、作っております。四

月当初はスプーン一杯の果汁をやつとの思いで飲んだ子供も、もう自分でスプーンを持って、ちらかしながらも一才児食を食べています。今では離乳完了の子供も増え

ほっとしてしまいつい毎日の成長を見落しがちでしたが、三日程、丁度窓を隔て隣りの部屋で仕事を

し、時々窓から子供を見ておりました。個々の成長過程や姿もが見えて来、また新たな気持ちで子供に接することが出来、これからの成長が一層楽しみになりました。

田中会長から記念品授与(卒業式)

私の近況

塚本 淳子

四月、不安な気持ちで子どもに立ち、無我夢中で今日まで保育に取り組んできました。

集団になじめなかつた子どもも、教師とあそぶことからはじめ、今ではグループあそびの中に入れるようになりました。行事を通して仲間意識が芽ばえ、みんなで力を合せて活動することの大切さや

友だちを思いやる気持ちも育ってきました。行事は私にとっても、よい経験となり、教材準備の手順や段階を考えた指導の仕方、当日までもり上げ方そして事後指導など学ぶことが沢山あり緊張の連続でした。今後初心を忘れず、愛情とゆとりをもち子どもと共に成長できるように努力していきたいと思

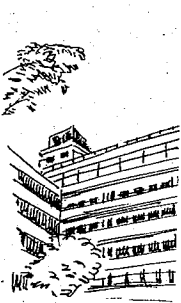
います。

三田幼稚園の近況

谷口みどり

12月11日(水)三田幼稚園にて六園合同研究会が開かれました。領域「言語」より『豊かな心情を育てるためのこころみとして』という研究テーマで4月より研究を進めてきました。絵本を読み与えることで経験を広め、自分の経験と結びつけて考え、美しいものを美しいと感じ、悲しさや寂しさを素直に表現できる想像力豊かな子どもに育てたいと考え、4月より教師が選択した絵本を読み聞かせ、

子どもたちの反応をテープにとり指導方法の検討をし、絵本に対する子どもへの受け入れ方の変化や、心情的な受けとめ方の変化を調べてきました。家庭へのアンケート調査を行い、幼稚園と家庭における絵本に対する受けとめ方の関連性についても調べてみました。



当日は、絵本からの展開活動として、劇あそび、ペープサートあそび、紙芝居づくりや発表など、公開保育を行いました。一年目である私たちにとっては緊張する一日となりましたが、良い経験をさせていただいたと思っております。多くのお客様が見えて、喜んでいたり、恥ずかしがったりする子どもも見受けられましたが、会話の中には、「じょうずだね」「かわいね」「きれいだね」という心情的なことばも聞かれました。

短大保育第一科長でいらつしゃる薄田先生をはじめ、多くの先生方においていただき指導いただきました。その中に、「毎日の保育で『今、何を子どもの中に育てていくのか』を振りかえりゆとりをもって保育をするよう心がけていくことが大切である」というお話がありました。教師自身の生活の豊かさが必要ならば子どもを指導していくことはできないということ

とを痛感いたしました。

この研究を通して学んだ絵本の選択の方法や絵本の与え方を今後の保育の中に生かしていきたいと思

います。

ひじり会活動報告

リズム講習会

恒例になりました夏季リズム講習会が次のように行われました。

日時 昭和六十年九月一日(日)

場所 松戸校舎 体育館

講師 短期大学教授

井上菊雄先生

内容 運動会のためのリズム体操及びフォークダンス

参加者 保育園、幼稚園の先生方
百数十名が冷房のきいた体育館で熱心に汗を流しました。

運動会に生かされたリズム講習会

花川戸保育園
平川まゆみ

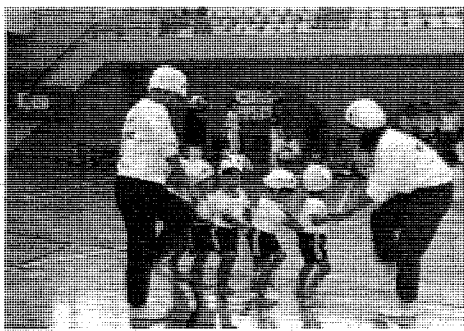
聖徳学園を卒業し、念願の保母になって、早くも数ヶ月。何をどうすれば良いのか、右も左もわからないまま、運動会の準備が始まる季節を迎えました。

一才児の担任という事もあり、選曲に頭を悩ます毎日でした。そんな時、ひじり会主催のリズム講習会がある事を知りました。保育園という仕事柄、開催日に休めるかどうか心配でしたが、幸いにも、日曜日という事もあり、友人と誘い合い、懐しい井上先生のお顔を思い出しながら、当日を楽しみに迎える事が出来ました。

当日は、とても楽しくたくさん曲を覚えて来る事が出来ました。運動会には、「メエメとモウモ」という、とてもかわいらしい感じの遊戯を実践しました。一才児向けに、振り子を簡単にアレンジすると、「もつとやつて」「また教えてよ」と、子供の方から言ってくるので、毎日楽しく練習する事が出来ました。父兄からも、家でも唄いながら踊って見せてくれると、とても喜んでいただけました。

また、何をやっても、ほほえましい一才の子供達が、小さな「メエメとモウモ」になって、立派に踊ってくれた時は、保母になってよかったです、思わず涙ぐんでいました。

なにげなく参加した、リズム講習会が、自分なりにどんどんふくらんで行き、子供と共感出来た事を、とてもうれしく感じました。また、こんなにすばらしい機会を与えて下さった、ひじり会と井上先生に深く感謝しております。

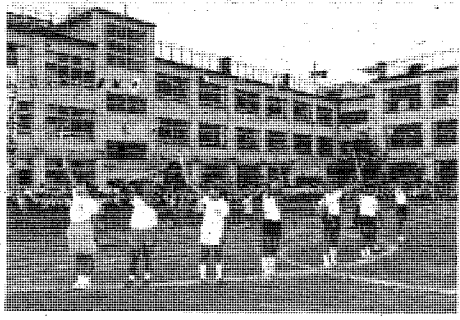


品川区立第二延山幼稚園
染浦美智子

私の勤務している幼稚園は小学校に併設されており、運動会は秋に小学校と一緒に広い校庭で行われます。

そこで、幼稚園らしく可愛いくて、その上教育的なものが達成され、ボリュームもあるもの等々いろいろ欲張った考えが頭に浮かび、教材選択に悩みます。

井上先生と助手の方々による模範演技、参加者による実際の動き等次から次へと教材が提供されました。その中で、これは私の園でできそうだと思うものが三曲あり、早速レコードを求めて帰り、先生に深く感謝しております。



山田 裕子

昭和56年度卒業、2年B組の第2回目のクラス会が、昭和60年11

月30日渋谷で開かれました。クラス135人中集まったのは30人程でしたが、全国にまたがる聖徳学園の卒業生の中では、集まりの良いクラス会ではなかったかと思えます。卒業後4年も経ち、もう名前も忘れていたのではという予想もそうだったので、「あ、ミッコ」「マコ」など呼び合う姿も多く見られました。幹事の挨拶に始まり、おいしい料理に舌つみをつまみながら、学生時代の思い出話に花が咲きました。苦しかった実習や授業のこと、先生方のこと、そして何となくも楽しかった北海道の修学旅行のごとく大半でした。また、近況についての話も多く出て、幼稚園や保育園、一般企業と幅広い分野での活躍に驚きと喜びを感じました。当日、出席できなかった友だちの様子も幹事が持って来てくれたのはがきを見ると、殆ど言ってもよいほど返事が届いており、今回のクラス会への関心が高いことがわかりました。それと共にみんな頑張っていることも感じました。会も半ば過ぎたところでトランプを使ったくじ引きが行われ、かわいい商品の数々にみんなが喜ぶ一憂して楽しく過ごしました。

念願であった同窓会名簿が出来上がりました。もうお手許に届いてご覧になっていらっしゃる方も多いと思いますが、まだの方は是非お求めください。一冊三千元でお分けしております。

創立五十周年を記念して数年前から手がけておりましたが、第一回生(昭和十九年度卒業)から第四十二回生(昭和五十九年度在校)まで、卒業生台帳を繰りながら幹事の果てしない思いをつのらせながらやっと完成したものです。卒業後、故郷に帰られた方、結婚で住所が変更になった方等々、幹事は横の連絡をとりながら、会員の動静を必死でさがりました。しかし、会報をお送りしても死生不明でもどってくるものが多数あり、そのたびに名簿を修正しなければならぬ状態でした。

私共幹事も名簿を整理しながらいろいろな方のお名前にふれて共に学んだ頃を思い出したり、今ほどのようにしていらっしゃるかと思いを馳せたりいたしました。数年間、毎月一回、作業を始めてまたたく間に九時、十時をまわってしまいい、ついには日曜日ということになりました。

手がけた幹事の熱意をくんでいただいて不備な点も多いと思いますが、これを基盤にして、より充実した名簿になればと願う次第です。これを機会に住所変更のある方また、会員の住所をご存知の方は是非お知らせください。

聖徳学園短期大学附属
教員保母養成所
ひじり会員名簿
昭和60年度

完 成 !!



* 謝恩会でピアノを弾く学長先生

昭和59年度 決算報告

昭和60年度 決算報告

1. 収入の部		2. 支出の部	
前年度繰越金	2,005,798	行事費	222,500
会費	546,000	通信費	323,915
雑費	44,000	印刷費	250,100
利息	52,310	会議費	125,230
合計	2,648,108	慶弔費	75,000
		事務費	1,720
		備品費	0
		予備費	0
		合計	998,465
		差引残高(繰越金)	1,649,643

1. 収入の部		2. 支出の部	
前年度繰越金	1,649,643	行事費	71,250
会費	939,000	通信費	24,000
利息	89,526	印刷費	0
合計	2,678,169	会議費	47,400
		慶弔費	50,000
		事務費	1,300
		備品費	0
		予備費	0
		合計	193,950
		差引残高(繰越金)	2,484,219

聖徳学園短期大学附属中学校・高等学校

中学校 女子 160名

所在地・問い合わせ先

千葉県松戸市秋山600(〒271) ☎0473-92-8111代

高等学校 ● 普通科 500名

● 音楽科 30名(専攻別定員なし)
(作曲・声楽・ピアノ・弦管打楽器)

交通

松戸駅西口より——京成バス「聖徳学園」行き
市川駅より——京成バス「聖徳学園」行き

*半世紀の伝統のもとに、新しい理想の一貫教育をめざす小学校誕生!

聖徳学園短期大学附属小学校

昭和61年4月開校

(所在地は附属中高に同じ)

■募集定員 ● 第1学年 男・女 80名
● 編入生(2年~4年)
男・女 各学年 80名

特色

●最新の設備とオープンスペースを活かした画期的な校舎
●エレクトロニクス教育機器をとり入れた充実した教育
●きめ細かな生活指導(小笠原流宗家による礼法指導実施)
●短大家政学科の指導による完全給食と食堂でのマナー指導

聖徳学園短期大学附属聖徳中学校・聖徳高等学校

中学校 女子 160名

所在地・問い合わせ先

茨城県北相馬郡藤代町山王中田1000 ☎02978-3-8111代(〒300-15)

高等学校 ● 普通科 普通コース 一般 150名
海外帰国子女 50名
英語コース 50名
体育コース 50名
● 音楽科 (作曲・声楽・ピアノ・弦管打楽器) 50名
(専攻別定員なし)

交通

取手駅より——関鉄バス「聖徳学園入口」行き
藤代駅より——関鉄バス「聖徳学園」行き

▶同窓生の方には、入学案内書を無料でお送りしますので、各校事務室まで、養成所卒業生とお書き添えの上、お申し込みください。

聖徳学園短期大学 松戸市相模台531 ☎0473(65)1111(大代)

●保育科 第1部・第2部/初等教育学科 第1部・第2部/家政学科 被服・食物栄養
/文学科 国語国文・英語英文・仏語仏文/音楽科 作曲・声楽・器楽(ピアノ・弦・管・打)
/別科 被服/専攻科 保育・被服・食物・音楽 ●通信教育部 保育科

附属教員保母養成所

●保育科 第1部・第2部/幼児教育科 第2部
●服飾科(第1部・第2部)
東京都港区三田3-4-28 ☎03(453)1801代

*信州春日温泉

聖徳学園セミナーハウス
「かすが荘」の御紹介

聖徳学園セミナーハウス「かすが荘」は豊かな自然の中で、多くの方々に満足していただけるよう総合体育館や温泉プール、セミナー室など独自の施設が完備されています。温泉につかってゆっくり保養するのもよいでしょうし、スポーツや研修の場としても最適です。ご家族での旅行をはじめ、約250人までの団体旅行、スポーツ合宿、研修会など、「かすが荘」はどんな目的の旅にでも利用できます。聖徳の同窓生の皆様でしたらどなたでもご利用できます。

交通機関は、上野から小諸(特急2時間30分)下車。バス(50分)望月町春日温泉下車。
宿泊料金は六〇〇〇円(同窓生)ご利用のお申し込み・お問い合わせは左記の通りです。

●東京事務所(聖徳学園本部内)
☎〇三ー四五四ー三六〇四

足をのぼすと、ゴルフ場や望月高原牧場・小諸城址(懐古園)・中仙道望月宿などがあり名勝旧跡も楽しめます。どうぞ、ご利用ください。

◆編集後記◆

校のつばみもふくらみ、ようやく春の開幕です。
念願でしたひじり会名簿も、ようやく皆様のお手元に届いたことと思います。また会報発行に際してお忙しいなか合間を縫って、原稿をお寄せくださった先生方・会員の皆様には感謝しております。会報がひじり会の皆様とのかけ橋となったら幸せに思います。